



## 体外式膜型人工肺 (ECMO) 治療の臨床成績と医療資源に関する後方視的研究

2014年9月1日から2023年9月30日までに日本医科大学付属病院外科系集中治療室でECMO治療を受けた全ての診療科の患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「体外式膜型人工肺 (ECMO) 治療の臨床成績と医療資源に関する後方視的研究」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2014年9月1日より2023年9月30日までに日本医科大学付属病院外科系集中治療室にて、体外式膜型人工肺 (ECMO) の治療を受けられた患者さんの治療成績と、使用された医療資源の詳細を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この揭示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：体外式膜型人工肺 (ECMO) 治療の臨床成績と医療資源に関する後方視的研究

研究期間：研究実施許可日～2026年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 外科系集中治療科 講師 間瀬 大司

### (2) 研究の意義、目的について

体外式膜型人工肺 (ECMO) は高額な医療資源が投入される高度な治療方法であるとともに、治療期間も長期に及びます。成人の重症呼吸不全に対する ECMO 治療に関する治療効果などの臨床成績に関する研究は国内外で報告されていますが、本邦の保険診療の範囲で行われる ECMO 治療に関する医療資源の詳細を報告したものはほとんどありません。そこで、日本の ECMO 治療を先進的に行ってきた当院外科系集中治療室における ECMO 治療の臨床成績に加え、投入された医療資源に関して包括的に検討し、さらなる治療成績の向上と医療資源の適正使用を推進するため、ECMO 治療の臨床成績と投入された医療資源の詳細を明らかにすることを目的とします。

### (3) 研究の方法について (研究に用いる試料・情報の種類)

2014年9月1日より2023年9月30日までに日本医科大学付属病院外科系集中治療室にて、ECMO 治療を受けられた患者さんについて、ECMO 治療を含む入院中に得られた医療情報 (カルテ、診療報酬明細書) を解析し、治療成績の評価とともに、使用した医療資源に関する詳細な検討を行います。この研究は、患者さんの以下の診療情報を用いて行われます。

診療情報：年齢、性別、傷病名、ECMO 導入理由となった疾患名、ECMO 治療後の経過、ECMO 治療期間、ECMO 回路交換の頻度、ECMO 治療中の合併症とその治療内容、入院中に得られた検査結果 (血液検査、画像検査など)、入院中に使用した医療資源の詳細 (血液検査、画像診断、薬剤、手術、血液製剤など)、等

試料：なし

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (文部科学省・厚生労働省・経済産業省)」および「共同・倫理指針ガイドライン」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 外科系集中治療科 講師 間瀬 大司

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131 (代表) 内線：6748

メールアドレス：hiroshi-m@nms.ac.jp